

木曾川上流河川事務所が取り組む防災・河川環境教育のモデル校である岐阜市立岐阜小学校において、新学習指導要領に基づいた社会科の授業が実施され、木曾川上流河川事務所が作成した学習指導・発問計画、板書計画、その他の教材(写真・年表・位置図・動画、公助や共助の取り組みについての資料等)が活用されました。

● 日時：平成30年10月3日(水)～11月8日(木)

※上記期間のうち全12時間

● 場所：岐阜市立岐阜小学校

● 対象：4年生(2クラス:58名)

● 担当：岐阜小学校 加藤先生、小林先生

● 単元：社会科『自然災害からくらしを守る』

※新学習指導要領への移行に伴い新設

● 教材：学習指導・発問計画(教員用)

・板書計画(教員用)

・ワークシート(まとめなどを記入するプリント)

・配布資料(岐阜小学校区版ハザードマップ、出水・水防活動・河川施設等の写真、施設の位置図など)

※実際に使用した教材は、木曾川上流河川事務所が提供した教材の一部を先生が加工

【授業の内容(4年1組の例)】

- ① 10/3 岐阜県の自然災害
- ② 10/4 9.12災害の話を聞こう
(ゲストティーチャー: 正法寺 住職)
- ③ 10/11 岐阜市の水害の被害
- ④ 10/12 長良川の水害を防ぐ施設
(陸閘、堤防、樋門、防災ステーション)
- ⑤ 10/15 長良川の水害を防ぐ国、県、市の取組 —公助—
- ⑥ 10/16 大宮陸閘・忠節用水逆水樋門の見学
(ゲストティーチャー: 金華水防団)
- ⑦ 10/19 梶川町貯留槽のはたらき
- ⑧ 10/23 土のう作り体験
(ゲストティーチャー: 金華水防団)
- ⑨ 10/25 水害から地域を守る人々の活動 —共助—
- ⑩ 11/1 平成30年7月豪雨での地域の活動
(ゲストティーチャー: 金華水防団)
- ⑪ 11/6 水害から地域を守る人々 —公助・共助の関わり—
- ⑫ 11/8 長良川の水害から命を守るために私達に出来ること
(自助について考える)

【木曾川上流河川事務所が提供した教材の例】

【単元の構成】

単元の入り口の巻頭
わたしたちの住む地域では、火事や事故の対策や予防について警察署や消防署、地域の方が協力して取り組んでいる。わたしたちにも参加できることがある。水害や地震などの災害が起きたときには何が出来るだろう。

＜社会を見る視点＞
関係機関の協力(公助・共助)
＜自助＞ 分布・変化
＜社会を考える立場＞
行政(県、市) 地域・自分

第1～3時：岐阜県の自然災害(課題を伴った授業) 岐阜県では、どんな自然災害が起きたらどう？
○岐阜県では、時代や地域に関係なく、地震や洪水などの自然災害が起きている。最近の岐阜県は水害が多く、特に昭和51年の『9.12災害』では大きな被害があった。
○地域の方の話を聴くと、家や家財が水に浸かったりするなど苦ししい思いをした。
○こうした自然災害から、命や生活を守るために何が出来るだろう。

第4～6時：自然災害を防ぐ関係機関の取組(公助)【事実・意味認識の授業】
『9.12災害』後、岐阜市で大きな水害が起きていないのはなぜだろう？
○大雨が降っても水害が発生しないように、市や県が国とも協力しながら、堤防や陸閘、樋門などの施設の整備を行っている。
○地域の関係機関が協力することでわたしたちの安全は守られている。
○こんなにもたくさんの方が、何重にも対策を行っているのはなぜだろう？
○堤防や陸閘などで安全が守られているのに、岐阜市が『梶川町貯留槽』までつくったのは、水害が二度と大きな被害が出ないようにしたいという願いがあるからだ。

第7～9時：自然災害を防ぐ地域の取組(共助)【事実・意味認識の授業】
水害が予想される岐阜小学校区では、どのような対策がとられているだろう？
○水防団の方は、川の水位が上がると陸閘や水門を閉めるために集まっている。地域の自治会の方は、避難所の運営のための準備をしている。
○わたしたちの命や生活を守るために、たくさんの方が、ふだんから様々な取り組みをしていることが分かった。
○避難勧告が解除されても、水防団長さんが場所を離れず待機しているのはなぜだろう？
○避難勧告が解除されても、安全が確認できるまで、いつでも対応できるように待機してくれている。自分たちのまちを自分たちで守りたいと思っているからだ。
○わたしたちの命や生活を守るための活動してくれている人達に感謝したいと思った。取り組みについてもっと知りたい。自分でもできることを考えたいと思った。

第10時：自然災害から地域を守る人々【まとめの授業】
わたしたちの命や生活を守るために行われていることを自地図にまとめよう。

第11、12時：わたしたちに出来ること(自助について考える)【意思決定の授業】
水害が予想される岐阜小学校区で、わたしたちの命や生活を守るために、できることはなんだろう？
○まずは自分自身の命を守る「自助」のために、私自身がハザードマップで危険箇所を調べたり、家族で避難経路を確認したり、非常用持ち出し袋を用意したりしたい。
○地域の一員として「共助」のために、自分が日頃から一緒に活動している地域の方と共に、声を掛け合って避難したり、避難所で地域の方のために活動したりできるようにしたい。

単元の出口の巻頭
わたしたちの命や生活は、様々な人たちの取り組みのおかげで守られていることが分かった。しかし、自分の命を守るためには、自分自身が正しい知識を身に付け、訓練や備えをする「自助」と、地域と協力して助け合う「共助」が大切だと思った。

12 台風が近づいてきた

マイ・タイムライン(自分の防災づくり)

自分の命を守るために、家族や地域の人と協力して準備しよう。

自分の命を守るために、家族や地域の人と協力して準備しよう。

ワークシートの例

わたしたちのハザードマップ(岐阜小学校区)

ハザードマップの概要と、危険箇所の位置を示す地図。

配布資料の例(学校区版ハザードマップ)

長良川の水害を防ぐ施設

私たちの町には長良川の水害を防ぐ施設がいくつもあります

施設の写真と説明。

配布資料の例(施設の写真)

今日の課題：長良川の洪水から命を守るために、わたしたちに出来ることはなんだろう

水害が発生しそうになったらどう行動する？ わたしたちに出来ることを考えよう

自助、共助、公助の取り組みをまとめた板書計画。

板書計画の例

組み①

ための施設について、それぞれの施設の役割や構造、運がつかったか(管理して貰っている設備を通して、水害からわたしたちの命や生活を守るために、市や県とを連携する。

観察される児童の発言(教室で伝えたい発言)を示す。

指導上のポイント

学習意欲をもつために、観察資料も活用して、考えるよう問いかける。

どのような工夫が出来るだろう？

どのような取り組みが出来るだろう？

観察出来る。

観察資料について調べる。

観察資料をもつ。

ワークシートにまとめ

ことが分かりました。考えたことを発表しよう。

そのための施設は、市だけでなく、県や国など、様々な関係機関の人が協力して管理していることに気づくように発言する。

【資料1】河川施設の写真(堤防、陸閘、樋門)

【資料2】岐阜小学校の河川施設の位置図

【木曾川上流河川事務所が作成した教材の授業での活用例】



岐阜県の災害発生場所の位置図、イラスト(1時間目)



公助の取組の説明資料(4時間目)



児童への配布プリント、ワークシート(5時間目)



岐阜小学校区版ハザードマップ、共助の取組の説明資料(9時間目)



平成30年7月豪雨の時の長良川の動画(10時間目)



自分達に出来る行動を考えるカード(12時間目)

木曾川上流河川事務所が取り組む防災・河川環境教育の一環として、岐阜市立岐阜小学校の4年生(58名)を対象に、岐阜市金華水防団の方を講師に迎え、大宮陸閘等の施設見学及び土のう作り体験などの防災体験学習を実施しました。

大宮陸閘等の見学

- 日 時：平成30年10月16日(火) 10:00～12:00 (120分)
- 場 所：大宮陸閘、忠節用水逆水樋門
- 対 象：岐阜小学校4年生(58名)
- 内 容：大宮陸閘、忠節用水逆水樋門の説明、見学等
- 講 師：岐阜市 金華水防団

土のう作り体験

- 日 時：平成30年10月23日(火) 10:40～11:25 (45分)
- 場 所：岐阜小学校グラウンド
- 対 象：岐阜小学校4年生(58名)
- 内 容：土のうの説明、土のう作り・運び・積み体験 等
- 講 師：岐阜市 金華水防団



金華水防団のお話



忠節用水逆水樋門の見学



金華水防団のお話



土のうの作り方の説明



忠節用水逆水樋門の見学



大宮陸閘の見学



土のう作り体験



土のう積み体験

木曾川上流河川事務所が取り組む防災・河川環境教育のモデル校である岐阜市立岐阜小学校において、第57回全国小学校社会科研究協議会研究大会 2018年プレ大会が開催され、4年生の公開授業で木曾川上流河川事務所が作成した教材(写真・年表・図面・動画、公助や共助の取り組みについての資料等)が活用されました。

- 日時: 平成30年11月1日(木)
13:30~14:15
- 場所: 岐阜市立岐阜小学校
- 対象: 4年生(2クラス:58名)
- 担当: 岐阜小学校 加藤先生、小林先生
- 単元: 社会科『自然災害からくらしを守る』

【授業の内容】

4年1組『平成30年7月豪雨の際の地域の活動について』

金華水防団の倉地団長をゲストティーチャーに迎え、平成30年7月豪雨の際の水防団の活動状況や他関係機関との協力について学習しました。(主な提供教材:長良川の動画、活動写真、ワークシート)

4年2組『長良川の水害から命を守るために、わたしたちに出来ること』

台風が発生してから長良川が氾濫するまでの自分達の行動や、周りの人のために出来ることについて考えました。(主な提供教材:行動を考えるカード、岐阜小学校区版ハザードマップ、ワークシート)

4年1組『平成30年7月豪雨の際の地域の活動について』

4年2組『長良川の水害から命を守るために、わたしたちに出来ること』



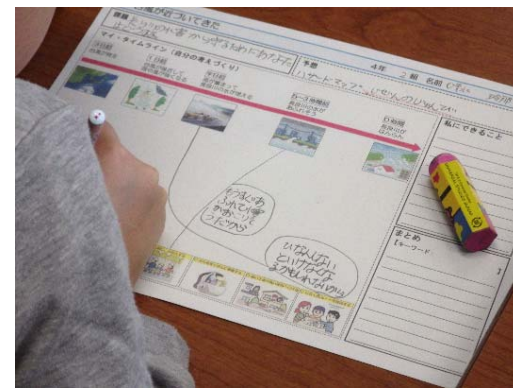
豪雨時の長良川の動画を視聴



金華水防団倉地団長への質問タイム



カードを使って自分達の行動を考える



自分の行動をワークシートに記入



考えたこと・まとめをワークシートに記入



資料を使って考えたことを全体でまとめる



グループで話し合う



学校区版ハザードマップで危険な場所を確認